



気軽に外食を楽しみたい！

2年チーム4:大場 津山 野村 深水 本田

願い

**アフターコロナでも
安心して外食を楽しめる
仕組みを作る！**

ターゲット対象

複合商業施設のフードコート



福岡市内の想定場所として

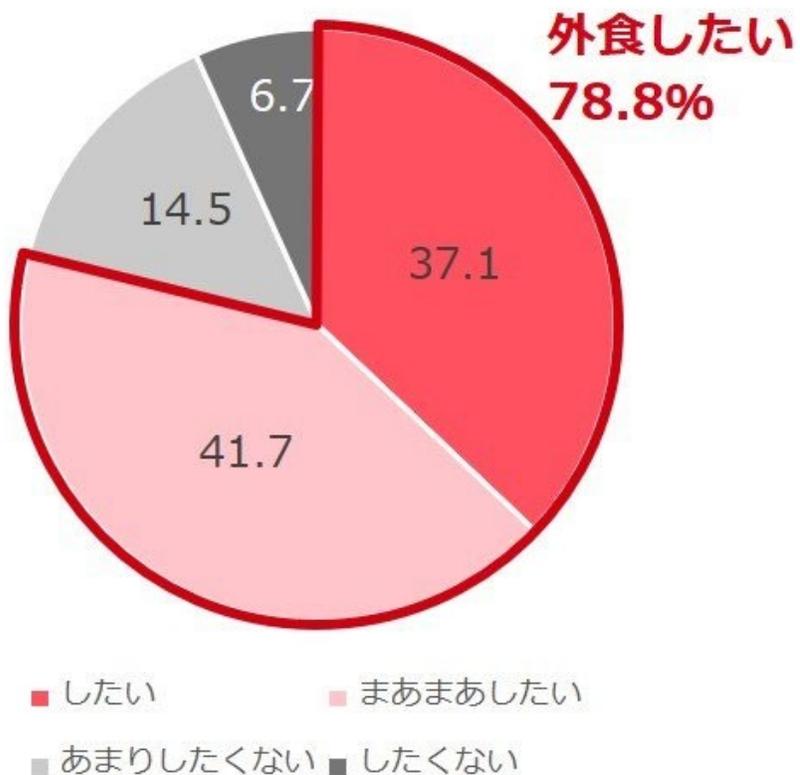
- ・イオンモール・ゆめタウン
- ・マリノアシティ・マークイズ など



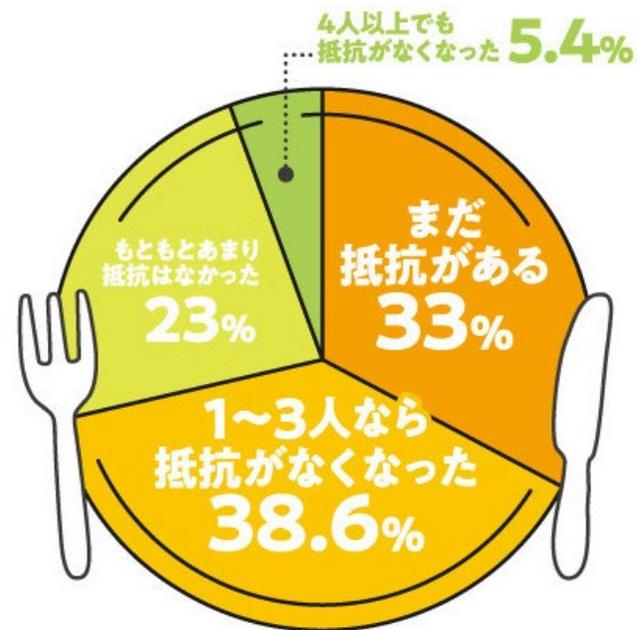


事実

- 空席があっても、消毒状況が気になる
- 席に着いてからの、離席が難しい
- 一目で人が多く混雑していると、避けてしまう



コロナの状況下で
約8割が外食をしたいけど
我慢している



規制が緩和されたとしても
人数がいると抵抗感があり
感染対策がされているかが気になる

項目	問題なし	不安	差
他のお客様との接触を避けられる工夫	70.5%	36.1%	34.4%
接客時の適度な物理的距離感	95.5%	69.4%	26.1%
マスクをしていても伝わる挨拶	86.8%	69.4%	17.4%
感染予防に関する各種注意喚起の案内・POP等	81.3%	66.7%	14.6%
会計後の袋詰めをするスペースにおいて、他のお客様と間隔を保つ案内表示や誘導	43.2%	30.0%	13.2%

STEP 1 フードコート利用者数の安心利用のための戦略の検討

■ 「目的」

複合商業施設のフードコートの
テーブル状況確認と安心利用のシステムを作る

■ 「事実」

- ・空席があっても、消毒状況が気になる
- ・席に着いてからの、離席が難しい
- ・一目で人が多く混雑していると、避けてしまう

■ 「願い」

- ・アフターコロナでも、安心して外食を楽しめる仕組みを作りたい

■ 「分解」

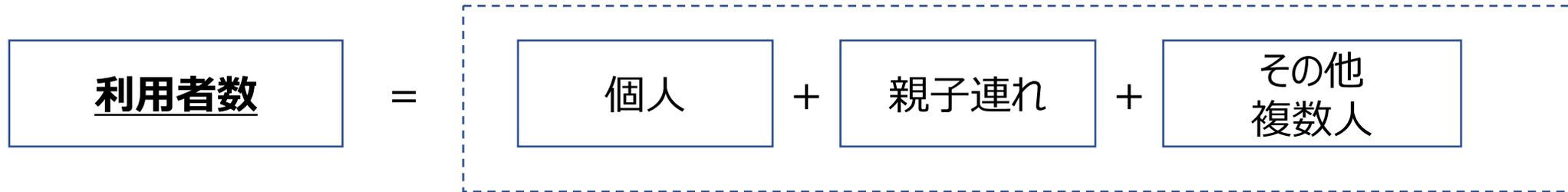
利用者数 = **個人** + **親子連れ** + **その他複数人**

■ 「チカラ・お金・時間」

- ・システムを導入、設置する**期間**と**労力**と**お金**

STEP 1 フードコート利用者数の安心利用のための戦略の検討

フードコート利用者の要素分解

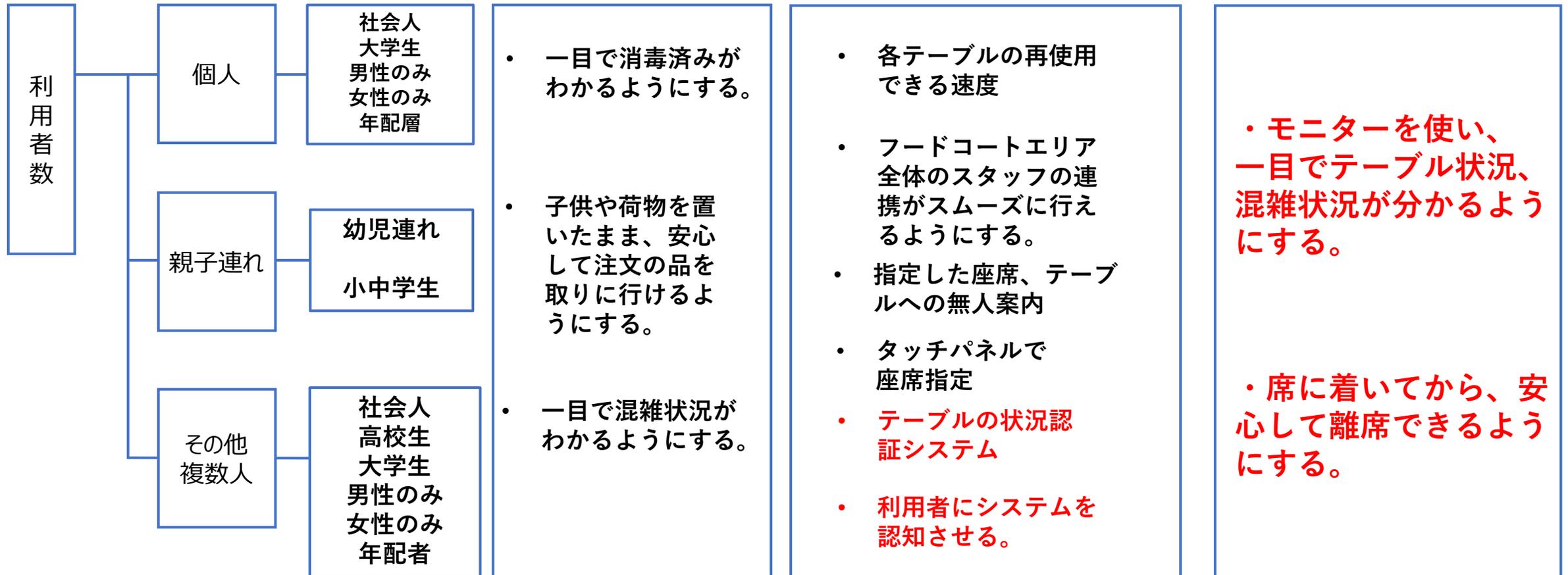


STEP1 フードコート利用者数の安心利用のための戦略の検討

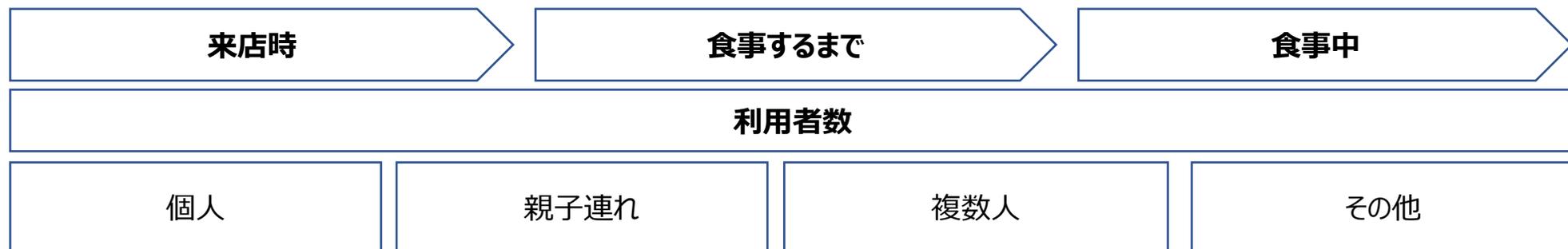
何ができればもっと
利用者が増えるか？

戦略のカギ

戦略のまとめ



STEP2 フードコート利用者数の安心利用のための戦略の検討



ITサービスのアイデア仮説

1

- ・親子連れ向けに、フードコートのキッズエリアの場所をモニターで、分かりやすくする。

2

- ・入口とフードコートのエリア内にモニター設置。
- ・テーブルの状況認証システム。

3

- ・空席やテーブル状況だけでなく、ゴミ箱やトイレの場所も表示。

4

- ・混雑時の人数の増加に伴う、モニターで確認して席に着くまでに、ほかの人が座ってたりしないか。

5

- ・子供や荷物を置いたまま、安心して注文の品を取りに行けるシステム
- ・確保した席を安心して離れることができるシステム
- ・途中離席したときに、空席判定にならないようにする。

戦略1
モニターを使い、
一目でテーブル状況、
混雑状況が分かるよ
うにする。

戦略2
席に着いてから、
安心して離席できる
ようにする。

STEP2 フードコート利用者数の安心利用のための戦略の検討

ITサービスのアイデア仮説

1

- ・親子連れ向けに、フードコートのキッズエリアの場所をモニターで、分かりやすくする。

2

- ・入口とフードコートのエリア内にモニター設置。
- ・テーブルの状況認証システム。

3

- ・空席やテーブル状況だけでなく、ゴミ箱やトイレの場所も表示。

4

- ・混雑時の人数が増加に伴う、モニターで確認して席に着くまでに、ほかの人が座っていたりしないか。

5

- ・子供や荷物を置いたまま、安心して注文の品を取りに行けるシステム
- ・確保した席を安心して離れることができるシステム
- ・途中離席したときに、空席判定にならないようにする。

検証したい値

来店者数

利用者数

検証の方法

- ・実際に作って検証。
- ・実際に働く従業員の意見を求める。
- ・試験運用して、実際の利用者に意見を求める。



今後の課題点

- ・ 設置台数が増えると、費用が増える。
- ・ 席を自由に動かしたときの判別。
- ・ 試験運用に協力してくださる施設。

まとめ

■ 「目的」

複合商業施設のフードコートでの
テーブル状況確認と安心利用のシステムを作る

■ 「事実」

- ・空席があっても、消毒状況が気になる
- ・席に着いてからの、離席が難しい
- ・一目で人が多く混雑していると、避けてしまう

■ 「願い」

- ・アフターコロナでも、安心して外食を楽しめる仕組みを作りたい

■ 「分解」

利用者数

=

個人

+

親子連れ

+

その他複数人

■ 「チカラ・お金・時間」

- ・システムを導入、設置する**期間と労力とお金**



家族や友人と思う存分に、
楽しく外食できる生活を送れるために！
実現できたら、良いなと思います！